



医療機器を製造する株式会社ジャパン・メディカル・カンパニーに対し、 事業の発展を目的とした資本再構築を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまの持続的な成長に向けて、関係機関と連携を図りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（本店営業部）は、株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー（本社：東京都中央区、代表者：大野 秀晃）の株式の一部を現経営陣から譲り受けました。

同社は、医療機器を製造するベンチャー企業です。最先端の3Dプリント技術を活用し、乳児の頭蓋変形矯正のためのヘルメットなどを、国内外の病院や医師、患者に提供しています。

今回同社は、商工中金が安定株主となることで、商工中金グループのネットワークを活用しながら、中長期的な目線で事業成長に向けた支援を受ける体制を整えます。これにより、新たな領域への挑戦や技術革新を推進し、さらなる事業の発展を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。商工中金が安定株主となることが、同社の持続的な事業の発展につながると判断し、同社株式を取得しました。

商工中金は、関係機関と連携して課題解決のための総合的なサポートを行うことで、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社ジャパン・メディカル・カンパニーの概要】

所在地	東京都中央区東日本橋 2-24-12 東日本橋榎町ビル 2F
代表者	大野 秀晃
資本金	2,323万円
従業員数	70名（2025年7月現在）
設立	2018年5月
業種	医療機器の製造



【同社製品】